

新狭山小学校グランドデザイン

○新狭山小学校の特色

- ・商業地、工業地、住宅地、農地と様々な地区からなる学区である。
- ・市内では大規模校である。
- ・特別支援教育に力を入れており、豊かな心の育成を図っている。
- ・体験活動、環境整備活動が盛んである。

《学 校 教 育 目 標》

- 明るく 元気よくあいさつのできる子
- かしこく すすんで考え、学習できる子
- 仲よく 人の心の痛みがわかる優しい子

- ・日本国憲法
- ・学校教育法
- ・埼玉県教育振興基本計画
- ・埼玉県教育行政重点施策
- ・狭山市教育振興基本計画
- ・狭山市教育行政の重点
- ・教育基本法
- ・学習指導要領
- （生きる力と絆の埼玉教育プラン）

安心して登校でき、満足して下校できる学校

〈めざす児童像〉

- 進んであいさつができる子
- 何事も根気強く最後までやり通すことのできる子
- 相手の気持ちや立場を考えて行動できる子

〈めざす学校像〉

- 児童一人一人が成就感や存在感を持つ、生き生きとした
活気あふれる学校
- 分かる授業を展開し、学力をつける、きれいで潤いのある学校
- 家庭・地域と十分に連携・協力し合う、明るくて信頼される学校

〈めざす教師像〉

- 新小を誇りに思う、信頼され、自己研鑽に努める教師
- あらゆることに「気付く教師」そして「築く教師」
- わかりやすい、学ぶ喜びの味を伝える授業を工夫する教師
- 誠実な勤務を行い、精一杯目標に向かって協働する教師

○基本理念

【すべては子どもたちのため】

- (1) 学校の主人公は子どもである。
- (2) 「教育は人なり」教師として誇れる力量を高める。
- (3) 教育は保護者との信頼関係なくしては成立しない。

○経営方針

- (1) 一人一人の児童を大切にし、その可能性や能力を引き出し伸ばす。
- (2) 校内研修の充実と生き生きとした職場づくりをし、組織体としての教育力を高める。
- (3) 安全・安心で清潔な学校づくりを推進する。
- (4) 地域社会に信頼され、愛される学校を目指す。

本年度の重点・努力点

確かな学力をはぐくむ教育活動の充実（かしこく）

- ・授業力・指導力の向上を目指す校内研修の一層の推進（委嘱研究発表）
- ・算数科における少人数指導の工夫・改善（アクティブラーニング）
- ・学習規律の徹底（規律ある態度の育成）と、家庭学習の習慣化
- ・学習支援ボランティアを活用した授業の活性化（学校応援団）
- ・学力テスト等の実施と結果分析、指導法改善
- ・基礎基本の時間（朝自習：スキルアップタイム）の充実、サマースクール実施

豊かな心をはぐくむ教育活動の充実（仲よく）

- ・いじめ、不登校ゼロをめざす。
- ・「明るいあいさつ」「正しい言葉遣い」の指導の徹底と規範意識の定着
- ・特別支援学級との交流の推進
- ・心に響く、実践に結びつく道徳授業の一層の充実と（ほっとタイム）の充実
- ・あらゆる差別と偏見をなくすための、人権尊重の教育の推進
- ・朝読書（読書タイム）、学校図書館の活用等による、読書活動の一層の推進
- ・掲示、花壇等の校内美化、教育環境作りの充実（学校応援団の活用）

健やかな体の育成（明るく）

- ・体育授業、体育的諸活動の充実と運動量の確保と体力向上
- ・日常的な運動、遊びを通した体力づくり（25分休みの有効活用）
- ・新体力テストの実施と結果分析、指導法改善
- ・健康で安全な生活を営む自己管理能力の育成
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の実践、テレビゲームの時間の改善
- ・日々の保健指導の徹底と「いきいきタイム」を活用した保健指導の充実・望ましい食習慣を育成

安全・安心の学校づくり（明るく）

- ・交通安全指導の徹底（通学班・登下校・自転車指導）
- ・見守り活動
- ・不審者対応の指導の徹底（外部機関との連携）
- ・施設設備の安全管理と定期点検の確実な実施（一斉点検）
- ・清掃活動の徹底
- ・学校の防災教育・体制の整備
- ・緊急メールの活用による情報発信

信頼関係を基にした開かれた学校づくり

- ・教育公務員として、教育に情熱を持つ教職員集団を育成するための研修の充実
- ・保護者と連携した基本的な生活習慣の確立
- ・学校応援団の活性化
- ・心遣いが感じられる環境づくり（作品、掲示物の扱いの留意と工夫）
- ・幼・保・中との連携の一層の推進
- ・PTA活動の充実「教職員の積極的参加」と連携強化
- ・授業参観、懇談会、土曜授業の工夫
- ・迅速な対応、誠実な対応

